



伊佐領ハロウィン

米坂線復興への願いも込めて

地域の賑わいづくりを目的に、10月29日に伊佐領地区で、思い思いの仮装をして練り歩く伊佐領ハロウィンが開催され、伊佐領・沼沢地区住民約30人が参加しました。また、8月の豪雨災害で被災したＪＲ米坂線の早期復興を願い、絵で彩った手作りの横断幕をＪＲ伊佐領駅前掲げ、記念撮影しました。

このイベントは町の主催する「小国☆地域みらい塾」で地域づくりを学んだ受講生が中心となり企画したもので、昨年に引き続き2回目の開催となりました。



おぐにの子どもの日まつり

6人がよい歯の表彰を受章



おぐにの子どもの日まつりが11月13日、おぐに開発総合センターで開催されました。3歳児健診でよい歯と認められた6人の表彰式の後、手作りおやつを試食やレシピ提供、昔あそびに絵本の読み聞かせなどを楽しみました。コンサートでは、手話や手遊びを交えた歌も披露され、子どもたちは戸惑いながらも手をいっぱい動かし、表現していました。

白い森おぐに駅伝・第65回地区対抗駅伝競走大会

幅広い年代がタスキを繋ぐ

陸上競技人口の拡大などを目的に、白い森おぐに駅伝大会（兼）第65回地区対抗駅伝競走大会（小国町陸上競技協会主催）が、11月6日に総合スポーツ公園で行われました。

この大会はタイムによる順位決定のほか、チーム毎に設定した目標タイム差で順位を争うなど工夫された競技も行われました。

◇総合優勝 小国陸協

◇地区対抗の部 沖庭地区

◇目標タイム差の部

最速の世代（小国中陸上部）



叶水小中学校 心を育む給食週間

力いっぱい大根ほり

食に関わる人と食材に対する感謝の心や他人を思いやる心等、豊かな心を育むことを目的に、山形県全域の給食を提供する小中学校では「心を育む給食週間」に取り組んでいます。

その一環として、11月16日、(有)東部開発の大嶋愛さん指導のもと、叶水小学校1・2年生が大根ほりに挑戦しました。参加した児童は、力いっぱい引き抜いた大根の大きさに喜びの声をあげていました。収穫した大根は、11月17日の町内小中学校の給食で「大根の炒り煮」として提供されました。



協力隊通信

series 80

「ギターと鑿」

地域おこし協力隊 きたかぜ ひろき
北風 裕基

8月から、実家にあった父親のギターを（勝手に）持ち出して練習していますが、指の癖を治すことにとても苦労します。長年で染み付いた指の形は簡単に変わるモノではなく、弦が押えられないので何度も反復して矯正していくしかありません。

これは刃物の研ぎ方に似ていると感じます。鉋（かん）や鑿（のみ）を研ぐのも自分の癖や姿勢がそのまま刃物に伝わるようで、頭ではなく体に正しい姿勢を刷り込むように、ただひたすら研ぎ続けないと上達しないそうです。

刃物の切れ味には3つの段階がある気がしています。まず切れない刃物は爪の上をツルツル滑って触れても怖くないです。次に刃物を研ぐと鋭く爪に当てるとククと引っかかるようになります。ですが本当に切れる刃物は凄くて、触れると怖いです。親指の爪に当てると引っかかるはずですが切られてる実感があります。職人さんの鑿と自動鉋盤という機械の刃はそうでした。

先日初めて切れる刃物が研げました。刃先に向かう傾斜は丸くまだ癖は取れませんが、木工館のカレンダーを切ってほくそ笑んでいます。

